

コーシー・シュワルツの不等式

- $(a_1^2 + a_2^2)(b_1^2 + b_2^2) \ge (a_1b_1 + a_2b_2)^2$ 等号成立条件は, $a_1: a_2 = b_1: b_2$.
- $(a_1^2 + a_2^2 + a_3^2)(b_1^2 + b_2^2 + b_3^2) \ge (a_1b_1 + a_2b_2 + a_3b_3)^2$ 等号成立条件は、 $a_1: a_2: a_3 = b_1: b_2: b_3$.

:

•
$$\left(\sum_{i=1}^{n} a_i^2\right) \left(\sum_{i=1}^{n} b_i^2\right) \ge \left(\sum_{i=1}^{n} a_i b_i\right)^2$$
 等号成立条件は, $a_1: \dots : a_n = b_1: \dots : b_n$.

証明. $f(x) = \sum_{i=1}^{n} (a_i x - b_i)^2$ とおき、 2次関数 y = f(x) を考える. 展開すると、

$$f(x) = \left(\sum_{i=1}^{n} a_i^2\right) x^2 - 2\left(\sum_{i=1}^{n} a_i b_i\right) x + \left(\sum_{i=1}^{n} b_i^2\right)$$

であり、 x^2 の係数は正なので、グラフは下に凸である.また、 $f(x) = \sum_{i=1}^n (a_i x - b_i)^2 \ge 0$ なので、x 軸とグラフ y = f(x) の共有点の個数は、高々 1 個である.よって、判別式 D/4 の値は、0 以下である.

$$\frac{D}{4} = \left(\sum_{i=1}^{n} a_i b_i\right)^2 - \left(\sum_{i=1}^{n} a_i^2\right) \left(\sum_{i=1}^{n} b_i^2\right) \le 0$$

が成り立つので、これを解いて、求める不等式が得られる。等号成立は、D/4=0の時、すなわち、グラフy=f(x)がx軸に接している時である。これは言い換えると、ある x_0 が存在して、 $f(x_0)=\sum_{i=1}^n(a_ix_0-b_i)^2=0$ を満たすということであり、全ての $i=1,\cdots n$ に対して、 $a_ix_0-b_i=0$ が成り立つということである。このためには、 $a_1:\cdots:a_n=b_1:\cdots:b_n$ であるこ

 $a_ix_0-b_i=0$ が成り立つということである.このためには, $a_1:\dots:a_n=b_1:\dots:b_n$ であることが必要であり,逆に $a_1:\dots:a_n=b_1:\dots:b_n$ であれば,このような x_0 は存在する.

.....

内積を用いた証明 (n=2,3) . どちらも同じなので,n=3 の場合を証明する. $\overrightarrow{a}=(a_1,a_2,a_3)$, $\overrightarrow{b}=(b_1,b_2,b_3)$ とおく.

$$|\overrightarrow{a}| = \sqrt{a_1^2 + a_2^2 + a_3^2}, \qquad |\overrightarrow{b}| = \sqrt{b_1^2 + b_2^2 + b_3^2}, \qquad \overrightarrow{a} \cdot \overrightarrow{b} = a_1b_1 + a_2b_2 + a_3b_3$$

から、 $|\overrightarrow{a}|^2|\overrightarrow{b}|^2 \ge (\overrightarrow{a} \cdot \overrightarrow{b})^2$ を示せばよい。 \overrightarrow{a} と \overrightarrow{b} のなす角を θ とすると、内積の定義から、 $\overrightarrow{a} \cdot \overrightarrow{b} = |\overrightarrow{a}||\overrightarrow{b}|\cos\theta$ であり、 $0 \le \cos^2\theta \le 1$ に注意すると、

$$(\overrightarrow{a} \cdot \overrightarrow{b})^2 = |\overrightarrow{a}|^2 |\overrightarrow{b}|^2 \cos^2 \theta \le |\overrightarrow{a}|^2 |\overrightarrow{b}|^2$$

が成り立つ. 等号成立は、 $\cos\theta=\pm 1$ の時であり、これは、(空間において) \overrightarrow{a} と \overrightarrow{b} が平行の時である。すなわち、 $a_1:a_2:a_3=b_1:b_2:b_3$ が成り立つ時である。